

2025年度 第4回ミライシコウ金沢のご案内(実施要項)

1.主催・共催・主管・後援

主催 金沢大学

共催 国連大学サステイナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
一般社団法人金沢大学教育 NewPlatform

主管 金沢大学附属高等学校 ミライシコウ金沢実行委員会

後援 石川県教育委員会

2.会場 金沢大学 角間キャンパス 自然科学大講義棟・自然科学本館 1F

〒920-1192 石川県金沢市角間町

3.日時 令和8(2026)年3月14日(土) 9:20~15:45

8:45 ~ 9:20	受付
9:20 ~ 9:50	開会行事
10:00 ~ 12:00	各種プログラム午前の部
12:00 ~ 13:00	昼食休憩(探究ランチョンミーティング:教員対象)
13:00 ~ 15:15	各種プログラム午後の部
15:15 ~ 15:45	閉会行事

4.実施内容

<プログラムA 高校生探究成果発表会>

① 分科会

- 1.人文科学(文化・芸能・歴史)
- 2.生活(家庭・衣食住・経済)
- 3.地域課題・観光
- 4.教育
- 5.国際(使用言語は英語のみ)
- 6.保健・多様性・共生
- 7.環境・防災
- 8.STEAM (8.化学・生物 9.物理・ものづくり 10.数学・情報 を統合しました)

② 形式

- スライド発表…15分(発表8分 質疑応答7分)
- ポスター発表…聴衆を変えて何タームか発表を行います

③ ファシリテーター

- 発表者はその分科会のファシリテーター役もお願いします。

④ 探究奨励賞

- 分科会ごとに1~2本の探究奨励賞を選定します。(表彰状は後日郵送)

<プログラムB 高校生国際会議 Youth and Climate Action Conference 2026>

① 開催の趣旨・目的

気候変動は、環境問題であると同時に、社会的・経済的な不平等と深く結びついた課題です。その影響は、国や地域、世代、立場によって異なり、とりわけ若者や将来世代に大きく及びます。本イベントでは、気候変動に関する世界の動向や国際的な議論を学ぶとともに、「気候正義 (Climate Justice)」の視点に焦点を当て、誰がどのような影響を受けているのかを考えます。参加者がグローバルな課題と地域の現実を結びつけ、自分たちにできる行動を考える第一歩となることを目指します。

② 内容

1. グローバルな視点からの学び

世界規模で進む気候変動と、それに伴う不平等や格差について、国際的な議論や政策動向を学びます。国際会議における気候正義の位置づけや、若者の関与の重要性について理解を深めます。

2. 地域への適用

気候変動の影響が地域ごとに異なることに着目し、身近な地域で起きている課題を整理します。

3. 持続可能な社会に向けた行動

金沢や能登で進められている研究や課題をテーマに、気候変動と社会的な公平性との関係について学びます。ワークショップを通じて、自分たちの地域における課題を共有し、具体的なアクションにつなげます。

③ イベントの内容

1. 専門家による気候変動に関する世界の動向と、気候正義 (Climate Justice) をめぐる国際的な視点とローカルな視点での議論とレクチャー
2. COP30 参加学生によるプレゼンテーション
3. ワークショップ・意見交換
4. 時程: 10:00 ~ 12:00

<同時開催「第12回 金沢大学高大接続ラウンドテーブル」>

主催 金沢大学高大接続コアセンター

プログラム 高校生の探究成果報告・グループディスカッション

<探究ランチョンミーティング: 引率教員対象 12:00 ~ 13:00>

1. 目的

・引率教員を対象に、学校の探究活動についての情報交換の場とする。

2. 会場

自然科学棟 1F ワークショップ3室

3. ファシリテーター

福井大学 学術研究院 教育・人文社会系部門 准教授 遠藤 貴広

金沢大学附属高校 外山康平

4. 内容

『探究におけるメンターの役割を考える』

各校の実践・行き詰まり事例をもとに対話しながら、課題設定の在り方、生徒の分析・関わり方・支援法を議論し、最後は自分の探究支援ストーリーに落とし込むワークショップを目指します。

5. 時程： 12:00 ~ 13:00

5. 参加校(順不同)

<石川県内>

金沢泉丘高校、金沢二水高校、金沢錦丘高校、星稜高校、小松高校、大聖寺高校、羽咋高校、金沢大学附属高校、七尾高校、遊学館高校、野々市明倫高校、金沢商業高校

<石川県外>

仙台二華高校(宮城県)、上田高校(長野県)、東京学芸大学附属高校(東京都)、高岡高校(富山県)、屋代高校(長野県)、高志高校(福井県)、京都先端科学大学附属高校(京都府)、National junior college(シンガポール)、敦賀高校(福井県)、長崎南山高校(長崎県)

6. 参加にあたっての案内

① 注意事項

- 当日は、自然科学大講義棟 1F にて、8:50~9:20に受付をします。添付の地図をご覧ください。生徒控室や引率教員控室をご用意しています。貴重品の管理は各校でお願いします。
- プログラム A のポスター発表は、A0 版または A1 版を推奨しますが、A0 のポスターボードの範囲内であれば、サイズに制限はありません。例えば、小さいポスターを並べて貼るのも可能です。
- プログラム A のスライド発表は、こちらでパソコンを準備していますが、ご自身のパソコンで発表しても構いません。こちらのパソコンを利用する場合は、分科会開始前に各分科会担当者にお申し出ください。発表データを USB 等でこちらに移す準備をお願いします。ご自身のパソコンで発表する場合の接続端子は HDMI、VGA 接続となります。
- 当日は、各自で昼食をご用意ください。
- 発表データの撮影に関しては、発表者の許諾を得てください。また、個人が特定できるような写真・動画の取扱いについては十分にご配慮いただき、SNS 等への公開はご遠慮ください。

② 受付の案内

- 当日の受付では、各校の引率教員が参加者をとりまとめて受付を行い、当日の欠席があれば受付にお伝えください。

- 当日参加の方は、芳名帳に記入をお願いします。

③ 国際会議に参加する生徒の皆さんへ

- 国際会議に参加する生徒の皆さんには、事前に主催の「国連大学」から連絡がいきます。メールを見ておいてください。
- 事前に以下3点をご準備ください。
 - 住んでいる地域の環境政策を確認しておいてください。
 - 地域の環境問題を調べておいてください。
 - 環境問題に関連する英語の語彙を学んでおきましょう。

④ 第12回高大接続ラウンドテーブルに参加する生徒の皆さんへ

- 第12回高大接続ラウンドテーブルに参加する生徒の皆さんには、事前に「金沢大学高大接続コアセンター」から連絡がいきます。メールを見ておいてください。

7. バスの利用について

- 北陸鉄道株式会社が、路線バス金沢駅⇄金沢大学間（93金沢大学線）の臨時バスを運行します。
- バスダイヤの詳細は、北陸鉄道株式会社 Web サイト（開催約1週間前に掲載予定）で確認してください。
北陸鉄道株式会社 Web サイト <https://www.hokutetsu.co.jp/>
- 乗車には運賃が必要です。バス乗車の前にあらかじめ小銭等の用意をしてください。（現金、ICa、クレジットカードでのタッチ決済が利用可能です。ただし、全国共通交通系 IC カードは使用できません。）
- 一般の方も乗車しますのでご注意ください。

<行き> 8時頃から7～10分間隔で4便運行

（のりば） 金沢駅東口 8番のりば

（おりば） 金沢大学角間キャンパス自然研前

<帰り> 15時54分頃から8～12分間隔で4便運行

（のりば） 金沢大学角間キャンパス自然研前

（香林坊到着時間） 16時15分頃～

（金沢駅到着時間） 16時34分頃～

8. 連絡先

金沢大学附属高等学校 〒921-8105 石川県金沢市平和町1-1-15

受付担当 渡會 兼也 Email:kushs.staff1947@gmail.com TEL:076-226-2154(代表)

(※ 当日連絡先:上記のメールアドレスに連絡してください。)